

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評価項目	I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見
第1 教育研究の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	0	1	69	3	73	98.6%	4.1%		

《参考》 評定実績			H30 (仮)
H28	H29	H30	

1 教育に関する目標を達成するための措置
(1) 入学者受入方針・入学者選抜に関する目標を達成するための措置

1

イ 学士課程 No.1～6			4		4	100.0%	0.0%	A
---------------	--	--	---	--	---	--------	------	---

【評価】	【委員意見】
A	○伊勢委員 A 留学生枠についての項目がなくなったので評定の比較ができないが、実態としてはこれでよいと思う。
A 6	○伊藤委員 A ○齋藤委員 A 学務に関する新しい統合システムの構築を急ぎ、入学者選抜も含めた教学マネジメントを強化することが望まれる。 ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A

A	B	B	C
---	---	---	---

2

ロ 大学院課程 No.7～11		1	3		4	75.0%	0.0%	C
-----------------	--	---	---	--	---	-------	------	---

【評価】	【委員意見】
	○伊勢委員 C ○伊藤委員 C 志願者が6名増えたことは努力の賜物。地方自治体枠を増やし、地域貢献目標と連動されたい。
	○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A

A	C	C	C
---	---	---	---

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評価項目	I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見
------	---	----	-----	----	---	--------	------	-----	--------------------

《参考》 評定実績			H30 (仮)
H28	H29	H30	

3

(2) 教育の内容等に関する目標を達成するための措置

イ 学士課程 No.12～24			13		13	100.0%	0.0%	A
（イ）教育課程編成の基本方針 No.12～15			4		4			
（ロ）共通教育（基盤教育） No.16～19			4		4			
（ハ）専門教育 No.20～22			3		3			
（ニ）教育方法と成績評価 No.23～24			2		2			

【評価】	【委員意見】
	○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ・地域フィールドワークを開講し関心を持つ学生を80%に引き上げたのは評価できる。 ・学生にとってアラジンの活用はモチベーションを上げるツールとなり得る。 ・食産業学部 の 機 材、機 械 の 老 朽 化 は 事 実 で あ り、改善を早期に望む。 ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A

A	A	A	A
---	---	---	---

4

ロ 大学院課程 No.25～34			10		10	100.0%	0.0%	A
（イ）教育課程編成の基本方針 No.25～28			4		4			
（ロ）各研究科 No.29～31			3		3			
（ハ）教育方法と成績評価 No.32～34			3		3			

【評価】	【委員意見】
	○伊勢委員 A ○伊藤委員 C ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A

A	A	A	A
---	---	---	---

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評 価 項 目		I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見			
(3) 教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置											《参考》 評定実績		
											H28	H29	H30
											H30 (仮)		
5	イ 適正な教員配置 No.35～38			4		4	100.0%	0.0%	A	【評価】	【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 C ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A		
6	ロ 教育及び教員の質の向上 No.39～42			3	1	4	100.0%	25.0%	A	【評価】	【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A		
	(イ) 教員評価 No.39			1		1							
	(ロ) 授業評価 No.40				1	1							
	(ハ) 教員研修 No.41～42			2		2							
7	ハ 教育環境の整備 No.43～45			2	1	3	100.0%	33.3%	A	【評価】	【委員意見】 ○伊勢委員 S 太白キャンパスでのコモンズの開始、準備がすすみ前年と同じ評価でよいのでは。 ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A		

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評 価 項 目		I	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見				《参考》 評定実績			H30 (仮)	
														H28	H29	H30		
(4) 学生への支援に関する目標を達成するための措置																		
8	イ 学修支援 No.46～49			4		4	100.0%	0.0%	A	【評価】	【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A				A	A	A	A
9	ロ 生活支援 No.50～52			2	1	3	100.0%	33.3%	A	【評価】	【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A				A	A	A	A
10	ハ 就職支援 No.53～57			5		5	100.0%	0.0%	A	【評価】	【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A				A	A	S	A

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評 価 項 目		I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見
11	二 社会人・留学生への支援 No.58～59			2		2	100.0%	0.0%	A	【評価】
		【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A								
										【特記事項に関する委員意見】 ○伊勢委員 諸々の環境整備が完了しつつあるので、今後はその効果について可視化される必要性があると感じる。

《参考》 評定実績				H30 (仮)
H28	H29	H30		
S	A	A		A

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評価項目	I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見
------	---	----	-----	----	---	--------	------	-----	--------------------

《参考》 評定実績			H30 (仮)
H28	H29	H30	

2 研究に関する目標を達成するための措置

(1) 研究水準及び研究成果に関する目標を達成するための措置

12

イ 研究の方向性 No.60～63

		4		4
--	--	---	--	---

100.0%

0.0%

A

【評価】	【委員意見】
A 6	○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A

A	A	A	A
---	---	---	---

13

ロ 研究水準の向上 No.64～65

		2		2
--	--	---	--	---

100.0%

0.0%

A

【評価】	【委員意見】
A 6	○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A

A	A	A	A
---	---	---	---

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評価項目		I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見				《参考》 評定実績		
											【評価】	【委員意見】	H28	H29	H30	H30 (仮)
14	ハ 研究成果の地域社会への還元 No.66～68			2		2	100.0%	0.0%	A		【評価】 A 6 【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A		A	A	A	A
(2) 研究の実施体制等に関する目標を達成するための措置																
15	イ 研究の実施体制 No.69～71			3		3	100.0%	0.0%	A		【評価】 A 6 【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 C ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A		A	A	A	A
16	ロ 研究費の配分 No.72～76			5		5	100.0%	0.0%	A		【評価】 A 6 【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A		A	A	A	A

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評 価 項 目		I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	
17	ハ 研究者の配置 No.77			1		1	100.0%	0.0%	A	【評価】	【委員意見】
A 6											○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A
											【特記事項に関する委員意見】

《参考》 評定実績				H30 (仮)
H28	H29	H30		
A	A	A		A

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評価項目	I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見
第2 地域貢献等に関する目標を達成するためとるべき措置	0	1	18	1	20	95.0%	5.0%		

《参考》 評定実績			H30 (仮)
H28	H29	H30	

1 地域貢献に関する目標を達成するための措置

18

(1) 地域社会への貢献 No.78～83

		4		4
--	--	---	--	---

100.0% 0.0%

A

【評価】	【委員意見】
A 6	○伊勢委員 A ○伊藤委員 C ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A

A	A	A	A
---	---	---	---

19

(2) 産学官の連携 No.84～86

		2		2
--	--	---	--	---

100.0% 0.0%

A

【評価】	【委員意見】
A 6	○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A

A	A	A	A
---	---	---	---

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評 価 項 目		I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見			
20	(3) 大学間及び高等学校との連携 No.87～89			2	1	3	100.0%	33.3%	A	【評価】	【委員意見】		
										A 6	○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A		
21	2 国際交流等に関する目標を達成するための措置 No.90～96		1	6		7	85.7%	0.0%	C	【評価】	【委員意見】		
	(1) グローバル化を推進するための教育環境整備 No.90～91			2		2					○伊勢委員 B 国際交流への取り組み全体をみると、評価をあげてよいのでは。		
	(2) 海外大学等との連携 No.92～93			2		2					○伊藤委員 C ○齋藤委員 A		
	(3) 留学・留学生支援 No.94～96		1	2		3					○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A		

《参考》 評定実績				H30 (仮)
H28	H29	H30		
A	S	A		A

A	A	A	A
---	---	---	---

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評 価 項 目		I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	
22	3 東日本大震災からの復旧・復興支援に関する目標を達成するための措置 No.97～100			4		4	100.0%	0.0%	A	【評価】	【委員意見】
A 6											○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A
【特記事項に関する委員意見】											

《参考》 評定実績				H30 (仮)
H28	H29	H30		
A	A	A		A

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評 価 項 目		I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	
第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置		0	1	13	0	14	92.9%	0.0%			
1 運営体制の改善に関する目標を達成するための措置											
23	(1) 理事長を中心とする運営体制の構築 No.101～105			5		5	100.0%	0.0%	A	【評価】 A 6 【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A	
24	(2) 戦略的な予算等の配分 No.106			1		1	100.0%	0.0%	A	【評価】 A 6 【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A	
25	(3) 学外の有識者等の登用 No.107～108			2		2	100.0%	0.0%	A	【評価】 A 6 【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A	
26	2 教育研究組織の見直しに関する目標を達成するための措置 No109			1		1	100.0%	0.0%	A	【評価】 A 6 【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A	

《参考》 評定実績			H30 (仮)
H28	H29	H30	

A	A	A	A
---	---	---	---

A	A	A	A
---	---	---	---

A	A	A	A
---	---	---	---

A	A	A	A
---	---	---	---

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評 価 項 目		I	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	
27	3 人事の適正化に関する目標を達成するための措置 No110～112			3		3	100.0%	0.0%	A	【評価】	【委員意見】
										A 6	○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A
28	4 事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置 No.113～114		1	1		2	50.0%	0.0%	C	【評価】	【委員意見】
										A 6	○伊勢委員 C ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A
										【特記事項に関する委員意見】	

《参考》 評定実績				H30 (仮)
H28	H29	H30		
A	A	A		A

A	A	A	A
---	---	---	---

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評価項目	I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見
第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	0	0	10	0	10	100.0%	0.0%		

《参考》 評定実績			H30 (仮)
H28	H29	H30	

29

1 外部研究資金その他の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置 No.115～119

- (1) 外部資金の獲得 No.115～116
(2) 自己収入の確保 No.117～119

		4	4
--	--	---	---

100.0%

0.0%

A

【評価】	【委員意見】
	○伊勢委員 A 目標値の見直しにより、前年と評価が変わっているが、獲得額も対前年でアップしており、納得のいく数字だろうか。 (H25の実績額と目標額が同額なのが少々気になる) ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A

C	C	C	C
---	---	---	---

30

2 経費の抑制に関する目標を達成するための措置 No.120～123

		4	4
--	--	---	---

100.0%

0.0%

A

【評価】	【委員意見】
B 2 C 4	○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A

A	A	B	C
---	---	---	---

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評 価 項 目		I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	
31	3 資産の運用管理の改善に関する目標を達成するための措置 No.124～125			2		2	100.0%	0.0%	A	【評価】【委員意見】	
											○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A
										【特記事項に関する委員意見】	

《参考》 評定実績				H30 (仮)
H28	H29	H30		
A	A	A		A

A	A	A	A
---	---	---	---

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評 価 項 目		I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	
33	2 情報公開の推進等に関する目標を達成するための措置 No.130～132			2		2	100.0%	0.0%	A	【評価】 S 6	【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A
										【特記事項に関する委員意見】	
第6 その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置		0	0	10	0	10	100.0%	0.0%			
34	1 施設設備の整備・活用等に関する目標を達成するための措置 No.133～136			4		4	100.0%	0.0%	A	【評価】 A 6	【委員意見】 ○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A

《参考》 評定実績				H30 (仮)
H28	H29	H30		
A	A	S		S

A	A	A	A
---	---	---	---

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評 価 項 目		I	II	III	IV	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見	
35	2 安全管理等に関する目標を達成するための措置 No.137～140			4		4	100.0%	0.0%	A	【評価】	【委員意見】
										A 6	○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A
36	3 人権の尊重に関する目標を達成するための措置 No.141～142			2		2	100.0%	0.0%	A	【評価】	【委員意見】
										A 6	○伊勢委員 A ○伊藤委員 A ○齋藤委員 A ○鈴木委員 A ○中島委員 A ○吉沢委員 A
										【特記事項に関する委員意見】	

《参考》 評定実績				H30 (仮)
H28	H29	H30		
A	A	A		A

A	A	A	A
---	---	---	---

令和元年度業務実績報告(自己評価)の評定及び委員意見一覧

評 価 項 目	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	計	Ⅲ+Ⅳの割合	Ⅳの割合	仮評価	法人の自己評価に対する委員評価・意見
						仮評価	S=	0	
							A=	33	
							B=	0	
							C=	3	
							D=	0	
						S～D合計	36		
【委員意見】(全体評価)									
○伊藤委員									
○齋藤委員									
○吉沢委員									